

# 謹賀

## 令和5年の輝かしい新春を寿ぎ

令和5年の新春を迎えるにあたり、町議会を代表し、謹んでご挨拶を申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、輝かしい令和5年の新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素から町政ならびに町議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、一昨年を超える新型コロナウイルスの猛威にさらされ、感染防止対策に全力を注いだ一年でありました。ワクチン接種については迅速かつ的確な判断により、多くの町民の皆さまが速やかに接種できる体制が整い、そして、町民の皆さまが新しい生活様式を継続して取り入れ、ワクチン接種にご協力いただいたことにより、感染者数の減少に繋がったものと存じます。引き続き感染拡大防止にご理解とご協力をお願いいたします。

一方、議会活動を振り返りますと、コロナ禍における町

民の皆さまの暮らしを守るため、ワクチンの速やかな接種体制の確保、生活困窮者や地域産業への支援策など、真に必要な施策やその内容について議論し、町とともに課題解決に向け取り組んでまいりました。

そして、刻々と変化する社会情勢や町政を取り巻くさまざまな課題に迅速に対応するため、この一年間で4回の定例会と3回の臨時会を開会し、補正予算を含め96件の議案を議決するなど、速やかな議会運営を行ってまいりました。

また、函南町では初めてとなる高校生議会を開催いたしました。選挙権年齢および成人年齢の引き下げに伴い、高校生年代においても政治参加が求められるなか、模擬議会での体験を通し、町行政や政治全般への興味・関心を高める一助となることをねらいとして、函南町議会が主体となつて開催いたしました。将来、函南町を支える生徒たちの貴

重な意見や提言を真摯に受け止め、今後のまちづくりに生かしてまいります。

新型コロナウイルス感染症の流行により、議会間交流や政務活動が難しい状況となっておりますが、見識を広げ、情報収集を図るべく、議員一人ひとりが研鑽に努め、資質の向上を図ることはもとより、町民の皆さまからの厳正なる負託に応え、社会情勢の急激な変化や時代の潮流を的確に見極めながら、常に町民の皆さまの視点に立って町の未来を切り拓くことが私たち町議会議員の責務であるところ、決意を新たにしているところであります。

本年は、函南町が町制を施行してから60年という節目の年となります。60年は、人間に例えれば還暦という節目の年となり、再び生まれた年の干支に還り、新たな出発を意味します。この記念すべき節目を迎えるにあたり、未来へつながる新たな出発の活気あふれる年にしたいと考えてお

ります。

本年も町議会として、議員全員が一丸となり、第六次函南町総合計画の基本理念である「環境・健康・交流都市 函南く住んでよし訪れてよし 函南町く」の実現に向け、町と力を合わせ、複雑、多様化する地域の諸課題に対し、一つひとつ誠意を持って解決に向け全力を尽くしていく所存です。どうか議会に対し変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、改めてコロナ禍の終息を願い、本年が皆さまにとりまして、夢と希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心から祈念いたしました。新年のご挨拶とさせていただきます。



函南町議会議長  
加藤 常夫

# 新年

## 心からお慶びを申し上げます

希望に満ちた輝かしい令和5年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また、町民の皆さまには日ごろより町政運営につきまして、深いご理解と温かいご支援をいただき、心から御礼を申し上げます。

昨年、県内では、複数の地域で甚大な自然災害が発生しました。また、海外では、ロシアのウクライナ侵攻、北朝鮮の度重なるミサイル発射など、個人の尊厳を国が侵す激震の年となりました。

幸いなことに、町内においては大きな災害もなく穏やかな1年を過ごすことができましたが、いまだ、新型コロナウイルス感染症の終息は見込めない状況が続いております。

町では、国の支援のもと、ワクチン接種をはじめとする感染症対策に全力で対応するとともに、世界情勢や円安の影響を受け、物価が上昇したことにより厳しい生活を強いられる町民の皆さまや事業者の皆さまへの

支援を進めてまいりました。今後も引き続き、安心・安全な生活を送れるよう、感染対策に万全を期してまいりますので、皆さまの健康とご家族の健康を守るため、今までと同様に感染しない、させない行動をお願いいたします。

さて、函南町は令和5年4月1日に町制施行60周年を迎えます。町制が施行された昭和38年当時の人口は15238人、2914世帯でしたが、現在はその2.4倍の37000人となっております。昭和40年代後半から50年代にかけて、飛躍的な人口の増加とともに、社会基盤が整備され、ベットタウンとして発展してまいりました。

60周年にあたる本年は次なる時代に向けての新たなスタートの年と位置付け、うさぎ年にあやかり函南町が大きく飛躍する年となるよう、夢と希望と元気のあるまちづくりに邁進してまいります。

第六次函南町総合計画後期基本計画の基本理念であ

る「環境・健康・交流都市 函南く住んでよし訪れてよし 函南町く」に基づき、コロナに負けない活気溢れる新生函南町を目指し、住んでいる皆さまも函南町を訪れる皆さまも、快適に健康で安心して生活できるまちづくりを進めてまいります。

日々、社会はめまぐるしく変化しており、先行きが不透明な状況が続いております。常にアンテナを高くし、情報収集、共有を行うとともに、しつかりとした目標、ビジョンを掲げ、快適な環境で安心して暮らせる魅力のある町の実現に向け、町民の皆さま、事業者の皆さま、そして行政の「協働」により、一丸となつて取り組んで行くことが重要であると考えております。

そして、町民の皆さまのニーズを的確に捉え、効率的かつ、函南町に合った独自性の高い施策を町民の皆さまと共に立案し、誰一人取り残さない、町民の皆さま一人ひとりが主役となるまちの実現に

向けて、皆さまとともに将来に期待を持てるまちづくりに進めてまいります。

また、財政の健全性確保の観点から行財政改革に引き続き取り組み、更なる創意と工夫を凝らして、限られた財源の重点的かつ有効的な活用に向けてまいります。

どうか今年1年も、皆さまには引き続き、町政運営に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年1年平穏で、皆さま方にとりまして、ご健勝で幸多き年となりますよう、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



函南町長  
仁科 喜世志